

会 議 録

会議の名称	令和2年度（第1回）白岡市総合教育会議	
開催日	令和2年9月16日（水）	
開催時間	午前11時10分 から 午前11時45分 まで	
開催場所	白岡市立大山小学校 3階 視聴覚室	
出席者 （出席構成員）の 職・氏名等	白岡市長 小島卓 白岡市教育長 長島秀夫 白岡市教育長職務代理者 牛田文子 白岡市教育委員 新井二郎 白岡市教育委員 山崎美佐江 （計：5人）	
欠席者 （欠席構成員）の 職・氏名等	白岡市教育委員 和田玲子 （計：1人）	
事務局職員の 職・氏名	【市長部局】 副市長 野口仁史 総合政策部長 上ノ原彰宏 参事兼企画政策課長 齋藤 久 企画政策課 主幹 細井唯行 企画政策課 主任 櫻井政明 （計：5人）	【教育部局】 学校教育部長兼教育総務課長 河野彰 生涯学習部長 阿部千鶴子 参事兼教育指導課長 村松淳一 いきいき教育課長 大橋浩明 教育指導課 指導主事 蓮見宣宏 教育総務課 課長補佐 高澤憲司 教育総務課 主査 山田真規子 （計：7人）
その他会議 出席者	傍聴8名	
会議次第	1 開 会 2 挨拶 3 議 事 大山小学校小規模特認校制度の今後の予定について 4 その他 5 閉 会	
配布資料	・会議次第 ・大山小学校小規模特認校制度の今後の予定について	

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
上ノ原部長 (総合政策部)	1 開会 上ノ原総合政策部長の進行により会議が開会した。
小島市長	2 挨拶 小島市長から開会挨拶が行われた。
小島市長	3 議事 小島市長が議長となり、議事進行が行われた。
村松参事兼課長 (教育指導課)	大山小学校小規模特認校制度の今後の予定について 教育指導課から資料に基づき説明が行われた。
C委員	(質疑) 子どもの一人ひとりがリーダーとなるような自覚を育てるには、人数が多い方がリーダーになれるような感じになりそうですが、説明を聞いて少人数ならではのメリットがうかがえたので良いと思いました。大山周辺は緑が豊かですので、その事を教育の中で見逃さず、自然を感じる、味わうような「間」が必要だと思います。これから様々な事業が展開されると思いますが、あれもこれもと、いろいろな取組に手を出しすぎて、取組内容が希薄にならないよう一番大事なところを見極めて進めていくことが重要だと思っております。 このようなことから、市はどのようなところから始めようと考えているのでしょうか。
村松参事兼課長 (教育指導課)	どのあたりから始めるかについては、子ども達が自ら考えて、学び取ろうというような姿勢を作り出すことからスタートしたいと考えております。最近の子ども達は、与えられるのが当たり前となっています。その中で、子ども達自身が考え、掴み取っていく、これは新学習指導要領に示された資質・能力でございます。それらをきめ細やかな指導で子ども達が行っていく。体験学習についても、自分たちの目でしっかりと見て、感じて、それを生かしていく。そういったことを進めていきたいと考えております。

A委員	<p>小規模特認校の制度や存在、教育内容を知らせるための重点項目が書かれた資料を見まして、大山小学校でどれだけ学びたいか、学ばせたいかなど、子どもや保護者の意識を惹きつける内容が多く書かれているので周知していただきたい。</p> <p>また、自然豊かな教育、地域ぐるみの教育を行っている大山小学校は、特色のある魅力的な学校であることを、他の学区の方に対して知ってほしいと思いました。</p>
長島教育長	<p>今のA委員の意見について、付け足しでお話をさせていただいてよろしいでしょうか。体験活動の話をさせていただきます。学校のPRの視点からです。</p> <p>埼玉県では、彩の国70万人体験活動という項目があります。それぞれの学校でどんな活動をやっているのか、というものをA4用紙1枚で写真と文字で表してPRするものです。教育委員会の前にそれぞれの学校10校分を貼っておりますが、教育委員会だけにお越しいただいた方へのPRだったのかなと感じております。もし、可能であれば、市役所庁舎1階の市民が目につく場所にも貼り出したほうが良いのかなと思いました。</p> <p>その中で、今日、大山小学校に来まして、大山小学校の子どもってなんて幸せなんだと思ったことがあるので、一つだけお知らせします。</p> <p>今、皆さんが召し上がっていただいた梨です。これは長十郎という梨だそうです。お話を伺いましたら、大山小学校の敷地内に梨の木が何本もありますよね。そこで、地域の方々や保護者の方々に教えていただいて作った梨を剥いて皆さんに召し上がっていただいたものです。</p> <p>埼玉県内に800校ぐらい小学校がありますが、梨を作っている学校はどのくらいあるのかなと思いました。これひとつ取り上げても、大山小学校の子どもは幸せだと思いました。そこに子どもがもっと集まるように、皆で一緒に考えていただけたらと思います。よろしくお願いします。</p> <p>先ほどのPR、市役所庁舎1階に写真コーナー、70万人体験活動の写真を貼り出す話をしましたが、小規模特認校の説明会の際、動画や写真をつなぎ合わせたものなど、大山小学校の様子が映像で見ることができればいいですね。</p>
村松参事兼課長 (教育指導課)	<p>今いただきました御意見は、説明会の際に生かしてまいります。特に学校の良さを伝える、こういったことは映像を活用することがより効果的だと思います。市民の方により多く知っていただく、大山小学校に通ってみたいという子どもを増やしていきたい、というように問題を解決できるよう努力してまいります。</p>
C委員	<p>先ほどの梨の話の続きになってしまいますが、梨ができるまでには、作り手が何をしてきたか、どんな想いであったかなど、いろいろな過程があります。物事の過程が自然に身に付くことは、小さい子どもの小学校6年間の人間形成においてとても重要だと思います。世の中は忙しく、何でも時短で時間を早く済ませる</p>

<p>村松 参事兼課長 (教育指導課)</p>	<p>傾向にあると思われます。物事を待てない状況が多い中で、自然の中で農産物を自分の手で作ることは、時間も手間もかかることだと思います。普通の生活の中で自分の肌で感じられることは、子どもの気質を育むことにつながるので重要だと思います。</p>
<p>村松 参事兼課長 (教育指導課)</p>	<p>ただ今、C委員から意見がありました。子ども達が実感できることは、人間形成に関わる非常に重要な体験であると私も感じております。そういった事がしっかりとできる。今、何でもICT化、機械化など、どうしても無味乾燥化する中で、特に大山地区は工業団地もあり、工業と農業、機械と自然とがまさに共存している地区であると私も感じております。それぞれのメリットを生かしながら、また、人間関係が希薄な現代において、地域との結びつきなども大切な学びであると感じております。そういった学びも大切にしていける。これが小規模特認校、大山小学校の売りであると感じております。今後とも大切にしていきたいと思います。</p>
<p>B委員</p>	<p>大山小学校で学ぶことでこんな良いことがある。このことを市内の小学校の子どもや保護者に対して十分周知していただいて、是非、大山小学校に通わせてみようかなど、心を揺さぶるような呼びかけが必要になると思います。</p> <p>個々の通学について考えてみると、人数の多い小学校を対象に絞って、その地区の保護者や子どもにどんどんアピールする。定員は18人までとありますが、今年是一人、来年は二人、徐々に獲得していけば良いのではないのでしょうか。大山小学校に通ってよかったなど、あせらず口コミで広がるような形で市内にPRするのが良いのではないのでしょうか。</p> <p>市外に対しては、蓮田市から大山地区に住んでもらうなどについて検討していったはどうでしょうか。例えば、大山地区に住んでいた方、大山小学校に子どもを通学させている方に対して、通学費用の援助など、市からなんらかの特典があれば良いと感じます。地域と連携して長い目で見て進めていくのが良いのではないのでしょうか。</p> <p>また、魅力のある学校としては、スポーツが良いと感じます。大山小学校での水泳指導は、B&G海洋センターで行い、プロの指導者が来るとの説明がありました。例えば、大山地区で行われているスポーツチームは、優秀な指導者がいる、毎年全国大会に出場しているなど、可能であればスポーツでもアピールしていくと良いと感じました。大山小学校の素晴らしい取組を皆さんにアピールしていくことが重要ではないのでしょうか。</p>
<p>河野学校教育部長 兼教育総務課長</p>	<p>大山地区は、地域自体が財産であると考えております。風土はもちろん、住んでいる方々を見ていると財産であると考えております。その上で、大山のよさ、また、大山小学校のよさ、そういったものを広くPRしていく必要があると考え</p>

<p>A委員</p> <p>河野学校教育部長 兼教育総務課長</p> <p>長島教育長</p>	<p>ております。いろんな工夫をして、そういったところを理解していただく努力を したいと考えております。</p> <p>今回、特色あるカリキュラムを提示させていただきましたが、こういったもの は、まだまだあると思います。教育委員会、教員はもちろん考えてまいりますが、 様々な方に、小学校でもっとこんなことができるのではないかと、そういったこと をみんなで考えていく機会を生み出していく、先ほどのスポーツの話がありまし たが、そういった形でみんなで大山小学校を良くしていくにはどうすればよいの か、というような流れができていけば良いかなと考えております。</p> <p>しかしながら、大山小学校は非常に少ない教員数でございます。あれもこれも とできれば一番良いですが、そういった限られた教員数の中でもできるような状 況、それには是非、地域の方々からいろんな形で御協力をいただければ大変あり がたいと考えております。是非、大山小学校のよさを広めていく形で皆様の御協 力をいただければありがたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>大山小学校は、公立の小学校ですし、教員も少ないです。それに特別なお金が つくということもない中で、いかに特色のある魅力のある学校の教育ができるか ということは、人材も含めた地域の資源をフルに活用することが大事なことで はないかと常日頃考えております。それを生かしながら、今ある学校区の子ども達 がまた増えるように考えて、空家利用とか土地の分譲とか、学校区の子どもの増 加などにつながるように考えていただければ良いと思います。</p> <p>大山地区は、いろいろな形でまだまだポテンシャルを秘めているところだと思 います。一つ一つを生かしていく形で、教育委員会はもちろん、市を挙げて取り 組んでまいりたいと存じます。</p> <p>大山小学校をみんなで盛り上げていただき、ありがたいと感じました。 どうぞよろしくお願いいたします。この後、子ども達の様子を見ていただければと思 います。</p> <p>その他に意見がないようなので、以上で本日の議事は全て終了といたします。 円滑な議事進行に御協力を賜り、感謝申し上げます。</p> <p>4 その他</p> <p>次回の総合教育会議の開催について（事務局説明）</p> <p>次回の会議の開催については、現時点では未定でございますが、状況に応じ て、会議を開催する必要も想定されますことから、詳細が決まり次第、改めて、 御案内を申し上げます。</p>
---	--

なお、児童・生徒の安全を確保する必要性が生じたときなど、緊急を要する事案が発生した場合には、随時、この総合教育会議を開催し、対応を図ってまいりたいと存じますので、あらかじめ御承知おきくださるようお願いいたします。

5 閉会

上ノ原総合政策部長の閉会宣言により終了

【11:45 終了】